

「論理・表現 III」	単位数	2	学科	〇〇科	学年・学級	第〇学年 〇組～〇組
-------------	-----	---	----	-----	-------	------------

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	<p>支援をほとんど活用しなくても、複数の資料を活用しながら、目的や場面、状況などに応じて、多様な語句や文を適切に用いて、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 文脈にあった質問や答えを続けることで、情報や考え、気持ちなどを整理して伝え、相手を説得することができる。 2. 論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、相手を説得することができるよう、話して伝えることができる。 3. 論理の構成や展開を工夫することで、情報や考え、気持ちなどを、相手を説得することができるよう、書いて伝えることができる。
使用教科書、副教材など	<p>「NEW FAVORITE English Logic and Expression III」(論III701)</p> <p>「NEW FAVORITE English Logic and Expression III WORKBOOK」(東京書籍)</p>

2. 学習指導計画及び評価方法等

学期	月	単元タイトル (題材)	学習のねらい	考 査 範 囲	評価の観点のポイント		
					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	4	英語でよりよく表現するには	<p>【題材内容】</p> <p>音の脱落・連結・同化の例、リズム(音の強さ・弱さ・スピード)、スピーチ・プレゼンテーションの基本、推敲のヒント</p>	第1学期中間考査	<p>【知識】音の脱落や連結、同化という現象や書くときに注意すべきことを理解している。</p> <p>【技能】音の脱落や連結、同化を正しく理解し、やり取りをよりよく行う技能、スピーチ・プレゼンテーションなどの心得や基本的な技能、書いたものを推敲する技能を身につけている。</p>	<p>場面や状況を理解し、適切なリズム(音の強さ・弱さ・スピード)を用いたり、推敲を適切に行ったりすることで、情報や気持ちなどを表現している。</p>	<p>スピーチ・プレゼンテーションの基本などを踏まえつつ、自らの「英語の壁」を意識することで、コミュニケーションを成立させようとしたり、推敲をすることでより適切な表現をしようとしている。</p>
		Lesson 1 食糧問題についてディスカッションする	<p>【題材内容】</p> <p>日本の食品廃棄物についてのディスカッション</p> <p>【領域】(◎主/○従)</p> <p>◎話すこと(やり取り)</p> <p>○書くこと</p> <p>【言語の働き】</p> <p>議論する、提案する</p>		<p>【知識】議論する、提案するときの表現の形・意味・用法を理解している。</p> <p>【技能】学んだ知識を用いて、議論する、提案するときの表現を適切に運用し、自分の考えや気持ちなどを、相手を説得することができるよう、詳しく表現する技能を身につけている。</p>	<p>場面や状況を理解し、ある話題について、適切な表現を用いて、議論したり、提案したりして、自分の考えや気持ちなどを、相手を説得することができるよう、詳しく表現している。</p>	<p>自分の活動を振り返りながら、ある話題について、適切な表現を用いて、主体的に議論したり、提案したりして、自分の考えや気持ちなどを詳しく表現しようとしている。</p>

	5	Lesson 2 メールで近況を伝える	<p>【題材内容】 留学時のホストマザーのビデオレターにメールで返事を書く</p> <p>【領域】 (◎主／○従) ○話すこと ◎書くこと</p> <p>【言語の働き】 個人的なことを書く、気持ちを伝える</p>		<p>[知識] 個人的なことについて書く、気持ちを伝えるときの表現の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 学んだ知識を用いて、個人的なことについて書く、気持ちを伝えるときの表現を適切に運用し、自分の近況について詳しく表現する技能を身につけている。</p>	相手の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、個人的なことについて書いたり、気持ちを伝えたりして、自分の近況について相手に共感してもらうことができるよう、詳しく表現している。	自分の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、主体的に個人的なことについて書いたり、気持ちを伝えたりして、自分の近況について相手に共感してもらうことができるよう、自分の言葉で詳しく表現しようとしている。
	6	Lesson 3 学校新聞でアドバイスする	<p>【題材内容】 自らの将来の夢を交えながら、後輩へのアドバイスを書く</p> <p>【領域】 (◎主／○従) ○話すこと ◎書くこと</p> <p>【言語の働き】 助言する、行動を促す</p>	第1学期期末考査	<p>[知識] 助言する、行動を促すときの表現の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 学んだ知識を用いて、助言する、行動を促すときの表現を適切に運用し、相手に対するアドバイスを表現する技能を身につけている。</p>	相手の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、助言したり、行動を促したりして、相手にアドバイスの有効性を納得してもらうことができるよう、詳しく表現している。	自分の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、主体的に助言したり、行動を促したりして、相手にアドバイスの有効性を納得してもらうことができるよう、自分の言葉で詳しく表現しようとしている。
	7	Lesson 4 宇宙についてスピーチする	<p>【題材内容】 火星移住プロジェクトについて反対意見を述べるスピーチ</p> <p>【領域】 (◎主／○従) ◎話すこと (発表) ○書くこと</p> <p>【言語の働き】 主張する、仮定する</p>		<p>[知識] 主張する、仮定するときの表現の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 学んだ知識を用いて、主張する、仮定するときの表現を適切に運用し、自分の考えや仮定・推測などを詳しく表現する技能を身につけている。</p>	相手の知識や状況を理解し、適切な表現を用いて、主張したり、仮定したりして、自分の考えや仮定・推測などを詳しく表現している。	自分の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、主体的に主張したり、仮定したりして、自分の考えや仮定・推測などを自分の言葉で詳しく表現しようとしている。
2	9	Lesson 5 イベントなどを説明する	<p>【題材内容】 「シャークウィーク」について書く</p> <p>【領域】 (◎主／○従) ○話すこと ◎書くこと</p> <p>【言語の働き】 基本情報を伝える、詳細を伝える</p>	第2学期中間考査	<p>[知識] 基本情報を伝える、詳細を伝えるときの表現の形・意味・用法を理解している。</p> <p>[技能] 学んだ知識を用いて、基本情報を伝える、詳細を伝えるときの表現を適切に運用し、相手に伝えるべきことを詳しく表現する技能を身につけている。</p>	相手の立場や状況を理解し、適切な表現を用いて、基本情報を伝えたり、詳細を伝えたりして、相手に伝えるべきことを誤解されないように、詳しく表現している。	自分の活動を振り返りながら、適切な表現を用いて、主体的に基本情報を伝えたり、詳細を伝えたりして、相手に伝えるべきことを誤解されないように、自分の言葉で詳しく表現しようとしている。

10	Lesson 6 理想の場所や時間を描写する	【題材内容】 理想の家について書く 【領域】 (◎主／○従) ○話すこと ◎書くこと 【言語の働き】 見た目を描写する，イメージを伝える		【知識】 見た目を描写する，イメージを伝えるときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，見た目を描写する，イメージを伝えるときの表現を適切に運用し，理想の場所や時間について詳しく表現する技能を身につけている。	相手の知識や状況を理解し，適切な表現を用いて，見た目を描写したり，イメージを伝えたりして，理想の場所や時間についての詳細やそれに対する自分の気持ちを，相手に理解してもらうことができるよう，詳しく表現している。	自分の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，見た目を主体的に描写したり，イメージを伝えたりして，理想の場所や時間についての詳細やそれに対する自分の気持ちを，相手に理解してもらうことができるよう，自分の言葉で詳しく表現しようとしている。
11	Lesson 7 日本の観光をプレゼンテーションする	【題材内容】 観光旅行先として日本をアピールするプレゼンテーション 【領域】 (◎主／○従) ◎話すこと（発表） ○書くこと 【言語の働き】 特長を説明する，説得する	第2学期期末考査	【知識】 特長を説明する，説得するときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，特長を説明する，説得するときの表現を適切に運用し，日本の観光地について詳しく表現する技能を身につけている。	相手の知識や状況を理解し，適切な表現を用いて，特長を説明したり，説得したりして，相手にぜひ知ってほしい，理解してほしいことについて詳しく表現している。	自分の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，主体的に特長を説明したり，説得したりして，相手にぜひ知ってほしい，理解してほしいことについて自分の言葉で詳しく表現しようとしている。
	Lesson 8 趣味について書く	【題材内容】 ベーシストがベースを始めたきっかけとその後について書く 【領域】 (◎主／○従) ○話すこと ◎書くこと 【言語の働き】 できごとについて物語る，読み手をひきつける		【知識】 できごとについて物語る，読み手をひきつけるときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，できごとについて物語る，読み手をひきつけるときの表現を適切に運用し，自分の趣味について詳しく表現する技能を身につけている。	相手の知識や状況を理解し，適切な表現を用いて，できごとについて物語ったり，読み手をひきつけたりして，自分の趣味について相手に理解してもらうことができるよう，詳しく表現している。	自分の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，できごとについて主体的に物語ったり，読み手をひきつけたりして，自分の趣味について相手に理解してもらうことができるよう，自分の言葉で詳しく表現しようとしている。
12	Lesson 9 物語を分析して評論する	【題材内容】 テレビコマーシャルについて書く 【領域】 (◎主／○従) ○話すこと ◎書くこと 【言語の働き】 分析する，評論する		【知識】 分析する，評論するときの表現の形・意味・用法を理解している。 【技能】 学んだ知識を用いて，分析する，評論するときの表現を適切に運用し，物事に対する自分なりの分析や評論を詳しく表現する技能を身につけている。	相手の知識や状況を理解し，適切な表現を用いて，分析したり，評論したりして，物事に対する自分なりの分析や評論について相手に同意してもらうことができるよう，詳しく表現している。	自分の活動を振り返りながら，適切な表現を用いて，主体的に分析したり，評論したりして，物事に対する自分なりの分析や評論について相手に同意してもらうことができるよう，自分の言葉で詳しく表現しようとしている。

3	1 2 3	Lesson 10 学習環境について ディベートする	【題材内容】 オンライン授業についての ディベート 【領域】 (◎主／○従) ◎話すこと (やり取り) ○書くこと 【言語の働き】 立論する, 反駁する, 意見を まとめて再主張する	学 年 末 期 末 考 査	【知識】 立論する, 反駁する, 意見を まとめて再主張するときの 表現の形・意味・用法を理解して いる。 【技能】 学んだ知識を用いて, 立 論する, 反駁する, 意見をまと めて再主張するときの表現を適切 に運用し, ディベートにおいて自 分の考えや主張などを詳しく表 現する技能を身につけている。	相手側の主張や反駁を理解し, ある 話題について, 適切な表現を用 いて, 立論したり, 反駁したり, 意見をまとめて再主張したりし て, ディベートにおいて建設的な 議論ができるよう, 詳しく表現し ている。	自分の活動を振り返りながら, ある 話題について, 適切な表現を用 いて, 主体的に立論したり, 反駁 したり, 意見をまとめて再主張し たりして, ディベートにおいて建 設的な議論ができるよう, 自 分の考えや主張などを自分の言葉で 詳しく表現しようとしている。
---	-------------	----------------------------------	--	---------------------------------	--	---	---

【課題・提出物など】

◎Make Your Own

◎準拠ワークブック (Model)

【評価方法】

- ① 授業中に生徒の言語活動の取り組み状況を観察する。(思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)
- ② Make Your Own への取り組みを教員または生徒同士が評価する。(知識・技能, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)
評価項目: 機能への理解とその活用, 取り組みの熱心さなど (ルーブリック)
- ③ テーマに関連した活動に使える表現について理解しているかを筆記テストする。(知識・技能)
小テスト／中間・期末考査／評価問題など
- ④ 上記課題の内容や提出状況 (知識・技能, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)